



————— 昭和 8 年  
 - - - - - 明治 29 年  
 - · - · - 慶長 16 年

1. 浪合明神      2. 房ヶ澤      3. 寺澤      4. 山田川橋

第 3 圖 浸水區域 (1/50,000)

高は 25 米乃至 30 米である。小谷島は第 2 圖に於て見るが如く、標本的の V 字形港灣を形作つて、其開口を東南方外洋へ向けて居るから、津浪は毎回比較的に高い。即ち昭和 8 年度 12 米、明治 29 年度 17.2 米と計測され兩者共に分水嶺に達し得なかつた。傳説に據れば慶長 16 年のものは峠を越えて大浦へ侵入したとの事であるから、小谷島海岸に於ては 25 米位の高さであつたらしい。